

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▷問い合わせ 広報情報係
(☎223局3569)



ワクワクでいっぱい的小学校入学式

4月11日 町内3小学校入学式

町内3小学校で入学式があり、ピカピカのランドセルを背にした新1年生が各小学校に初登校しました。体育館のひんやりとした空気に緊張気味の1年生。校長先生のやさしい呼びかけに大きな声で返事ができると、うれしさがこみ上げるように笑顔がこぼれていました。上級生の歓迎の歌や言葉を聞くと、新しい環境に早くも馴染んでいるかのようでした。今年の新入学児童は、芦屋小学校36人、芦屋東小学校26人、山鹿小学校59人です。



もしも津波が…その時は愛生幼稚園運動場へ避難！

3月17日 幸町区津波想定避難訓練

幸町区で津波を想定した避難訓練がありました。約90人が参加したこの訓練は、幸町区自主防災組織が主体となり、付近でもっとも海拔の高い愛生幼稚園へ避難しました。併せて遠賀郡消防署による応急処置講習も受講し、災害に対する心構えを学びました。また、町は、愛生幼稚園・芦屋バプテスト連盟芦屋キリスト教会と、津波発生時の避難場所として愛生幼稚園運動場を使用させてもらう協定を締結しました。



美しい海や歴史を残す町並みを水彩画に

3月8日～17日 第1回バーミリオン展

画家の田代桂子さん（白浜町）が講師を務める芦屋スケッチさんぽ同好会と田代さんのアトリエで学ぶ皆さんの風景水彩画や人物画など56作品がギャラリーあしやに展示され、町内外から592人が来場しました。町の風景がそれぞれのタッチで表現されており、来場者の目を楽しませていました。今回の展示会を見て「気軽に始められそう」と4人が同好会に参加することになったそうです。



町の魅力を新しい視点から地域おこし

3月29日 芦屋町地域おこし協力隊へ感謝状

平成28年4月から3年間の任期が満了した地域おこし協力隊の長島毅さんと沼垂矢子さんに波多野町長から感謝状が贈られました。長島さんはカメラマンという視点から町の魅力を映画界にPRし続け、芦屋町オールロケの映画製作を現実のものにしました。沼さんは韓国在住5年の経験を生かし、韓国語の観光PRウェブサイトやマップを作成し、観光客誘致に尽力されました。

災害発生後の廃棄物処理を地域で役割分担

3月25日 災害廃棄物の処理等に関する協定調印式

近年、発生数の多い自然災害。発生時にはさまざまな面で迅速な緊急対応が迫られます。そのため平時からの準備や災害時の初動対応、復旧・復興対策など、遠賀・中間地域広域行政事務組合と構成市町（中間市・芦屋町・水巻町・岡垣町・遠賀町）との役割分担を明確にし、密接な協力・関係のもとで災害廃棄物処理をすすめることを目的とした協定を締結しました。



満開桜の背景と音楽にうっとり

4月5日、6日 桜コンサート

芦屋釜の里で恒例のさくらコンサートが行われ、2日間で282人が参加しました。今回の楽器は箏とバイオリン。美しい桜とともに、振袖をアレンジした演奏者のあでやかなドレスにも歓声が沸きました。加々美ふみえさん（緑ヶ丘）は、「桜が満開で夜桜がとてもきれいでした。和と洋の楽器が奏でる美しい音色を堪能しました。親しみやすい曲も多く、春のひと時をゆったりと過ごすことができました」と話してくれました。

皆で汗をかってスポーツの楽しさを全身で体感！

3月23日 第34回障がい者レクスポ大会

障がい者レクスポ大会が総合体育館で行われ、皆で一緒にたくさんの種目に挑戦しました。赤組、白組に別れて行われた競技は、皆さんが安全に、そして、がんばった分だけ結果につながる楽しいものばかりです。ボランティアの皆さんも多く参加し147人がいい汗を流していました。

